

「地方創生支援」に向けた当金庫の取り組みについて

国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を受け、地方公共団体に求められている「地方版総合戦略」の策定や推進を積極的に支援するための専担部署として、平成27年4月に地方創生支援部を設置し、地方創生に関する対応を一元化し、地域活性化の取り組みを進めてまいりました。本年度より、地方創生支援部は地域貢献部と統合、「地方創生・地域貢献部」と改組し、地方創生、地域経済活性化および地域貢献のさらなる充実を図ってまいります。

平成29年1月及び2月に石巻市、東松島市、女川町と「地方創生に向けた包括連携協定」を締結し、地元自治体や専門機関との連携をさらに深めることにより、地方創生の取り組みを本格化しております。また、平成26年度より開催してまいりました「いしのみきイノベーション企業家塾」は、連携協定締結後2市1町の共催を受け、平成30年度をもって5年間に及ぶ事業計画を終了致しました。卒業生は119名となり、今後は卒業生の皆様のフォローに注力してまいります。

また、創業や地域内の定住・就労等支援商品として、平成30年4月に「創業・第二創業」の支援強化と「移住・定住」の促進を視野に入れた事業者ローン新商品「起業創生」、若年層の定住、地域内就労を図るための「しんきん50年住宅ローン笑顔」の取り扱いを開始しております。

当金庫は、石巻地域二市一町との包括連携協定を柱に、これまで蓄積した「産学官金」連携ノウハウを生かした「人口減少対策」や、雇用創出の前提となる「地域産業の育成・振興」、「創業支援」など幅広い分野で今後も協力し、地方創生の実現と地域の復興、活性化に取り組んでまいります。

